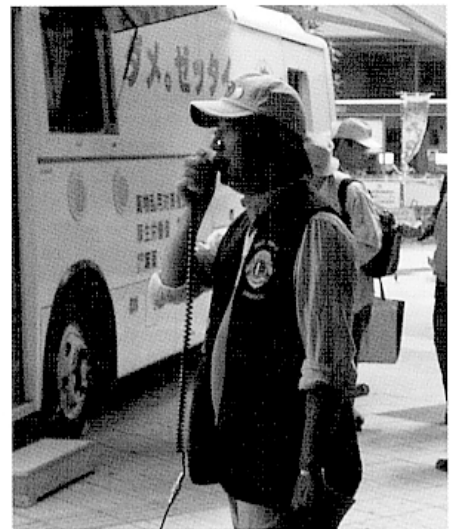


# 「ダメ、ゼッタイ!!」

青少年健全育成委員会  
委員長 L 皆川光司



「薬物乱用防止教育講座」無事、三つの学校で行う事が出来ました。

日の出小学校の6年生150名、南小学校の6年生167名、堀江中学校全生徒約500名、計817名の生徒に、薬物の（シンナー、タバコを含む）恐さを教える事が出来ました。講演中は、皆熱心に聞いてくれる姿がとても印象的でした。日の出小学校では、講演終了後時間が足りない程たくさんの質問が出ていました。

浦安の小、中学校の一部ではありますが、子供達のこれからの人生、非常に有意義な内容を教える事が出来、浦安ライオンズクラブならではとっております。

これからも「薬物乱用防止教育講座」を続けて行き、浦安の全生徒に薬物の恐さを教える事が出来れば、最高ではないでしょうか。

感想文が日の出小学校より届いていますので一部紹介致します。

## ●日の出小学校6年生

大麻の事はよくわからなかった。でもシンナーや薬（じょうざいみたいなのは）、よくわかった。タバコが薬物になる事はしりませんでした。手から虫が出てきて、その自分の手をきずつけてしまうなんて…。中学生の女の子の話はびっくりしました。最後は自殺してしまっただなんて。そして乱用したら（ひどかったら）死けいになってしまう国もあるんだなあと思ってびっくりしました。まだよく知らない事があるけど、甘いさそいにまげずに絶対断りたいです。できれば薬物がなくなってしまっしてほしいと思いました。

---

薬物がどんなに危険な物かがよく分かった。実験が特に印象に残った。絶対に断ろう！という自信がついた。

覚せい剤やシンナーのぎめいなどがあることを初めて知って「自分も甘いさそいに会ったら…」と考えると、おそろしくなった。

---

## ●日の出小学校教員、保護者

難しい内容をわかりやすくまとめて映像にしてあったので、子供にも大人にも理解しやすかったと思います。

薬物の分類も表示され、MDMAやエンジェルダスト等、新しい俗名も知る事が出来非常に有意義だったと思います。

わかりやすいアニメ、薬物の実験、そして少年課の警察官の方の実体験にもとづいたお話。どれもわかりやすく全体の構成もよく、すばらしい教室でした。

子供達に分かりやすく伝えて頂いた警察の方々へ、お礼申し上げます。

Ｌ佐久間清会長、Ｌ鈴木佐一郎幹事、Ｌ古河守男会計、Ｌ金子康行副委員長、メンバー各位の御協力の元に、第36期の委員長を務め上げることが出来ました。

深く感謝申し上げます。ありがとうございました。



## 第11回ジュエリーBOX 盲人留学生交流会に参加して

会長　Ｌ佐久間　清

日　時　平成20年3月28日（金）午前11時から午後2時30分

場　所　浦安市総合福祉センター2階会議室

参加者　盲人留学生・浦安在住外国人会・浦安ライオンズクラブＬ佐久間・Ｌ鈴木・Ｌ大塚・トパーズクラブ（浦安市視覚障害者の会）・浦安市身体障害福祉会・浦安市聴覚障害者協会・各種ボランティア団体

盲人留学生との交流会は視覚障害を持ちながら、言葉も文化も異なる日本で、鍼・灸・マッサージなどを学んで自国にもどり、自立を目指す若者たちを励ますことを目的として始め、早くも11回目を迎えたとのことです。インドネシア人・ベトナム人・台湾人・ラオス人・ミャンマー人など東南アジアの人達で、まず日本にきて、日本語を覚え、それから鍼・灸・マッサージ等の技術を覚えるとのこと。余興で留学生が得意な音楽を披露。日本人の中ぐき謙君が、琴・ギター・ピアノと器用に楽器を奏でて聞きほれてしまいました。

これぞまさに国際交流ではないかと思いました。

ジュエリーボックスの益々のご繁栄を祈念します。